

【提出意見とそれに対する栃木県の考え方】

「県土づくりプラン（2026～2030）」（素案）に対する意見募集を行った結果、1名の方から5件の御意見を頂きました。貴重な御意見ありがとうございました。

提出された御意見を十分検討の上、それに対する県の考え方を次のとおりまとめました。

項 目	意 見 の 内 容	意見に対する考え方
全体	<p>本県における建設業はインフラの維持・整備や災害復旧など、県民生活の安全と経済基盤の支えとして欠かせない存在であります。慢性的な人手不足や高齢化、若年層の業界離れが深刻な課題となっており、将来を担う人材の確保・定着が急務となっております。若い世代（小学生など）に向けて、建設業の必要性や魅力をしっかりとPRしていくためにも、例えば、各項目の最初のページにイラストを入れたり、関連する事業を知ることのできるSNS、WEB等へのリンクを貼るなどPR要素を入れてほしい。</p>	<p>インデックスや写真・イラストなどの活用により、若者をはじめとするあらゆる世代が理解しやすい内容となるよう、デザイン・構成を配慮しました。</p>
1 道路 重点政策(1)成長を支える広域道路ネットワークの充実・強化（P28、P29、P48頁）	<p>首都直下型地震や南海トラフ地震が差し迫る中、首都機能移転やバックアップ強化は喫緊の課題です。本県は、県民の生命と生活を守ると同時に、東北地方と首都圏を結ぶ要所に位置し、大規模災害時の救援・復旧活動への支援や首都機能のバックアップにおいて、重要な役割を果たす存在でもあります。本県が大規模災害時に十分な役割を果たすには、平時から物流や支援を支える道路インフラの充実が不可欠です。</p> <p>このことから、以下の点について要望をいたします。</p> <p>①国の基幹道路である東北自動車道の6車線化、栃木県北地域における国道4号線の全区間4車線化をお願い致します。</p> <p>②栃木県においては、国道121号（栃木西部・会津南道路）、国道408号（常総・宇都宮東部連絡道路）の整備促進を進めるとともに、構想路線である仮称「つくば・八溝縦貫・白河道路」・「北関東北部横断道路」について、早期事業化をお願い致します。</p> <p>③那須岳火山噴火の際に溶岩流により東北自動車道に影響が及ぶといわれていますので火山砂防事業をご検討願いたい。</p>	<p>「1 道路 重点戦略(1)、(4)」及び「横断的施策1」に「広域道路ネットワーク」、「幹線道路ネットワーク」の充実・強化等を位置づけ、強くしなやかな県土づくりに向けた施策を推進して参ります。</p>

項 目	意 見 の 内 容	意見に対する考え方
<p>2 河川・砂防 重点施策(1)水災害 を軽減するための流域 治水の推進 (P3 5、P48)</p>	<p>近年の豪雨災害に対して現在の 河川では対応できないため、ダム の貯水機能を活用することが必要 ではないか。(例えば東大芦川ダ ムの再整備をお願いします。)</p>	<p>「2 河川・砂防 重点戦略 (1)」及び「横断的施策1」 に「気候変動を考慮した河川 整備計画の見直し」及び「洪水 による被害を防ぐ河川整備 の推進」を位置づけ、流域全 体のあらゆる関係者との協働 による水災害を軽減するため の流域治水対策を推進して参 ります。</p>
<p>施策の体系 (P27)</p>	<p>「県土づくりプラン (2026～203 0)」素案でも、「次期プラン」の 実現に向けた書き方をすべきで はないか。P24の表(※)は判り易 いが、県土づくりプランを実施し た結果はこうなるとの記述を入れ るとさらに良くなるのではないで しょうか。成果指標に短いコメン トを入れるといいと思います。 コメント例：こどもたちの通学 の安全は歩道整備や自転車通行空 間の整備によって守られます。 ※策定したプランではP27</p>	<p>成果指標の設定理由等は、 「施策内容」や「主な取組」 に記載させていただいており ます。 なお、御意見については今 後の参考とさせていただきます。</p>
<p>横断的施策2 社会 資本の維持管理・更 新 (P50)</p>	<p>エッセンシャルワーカーの確保 ・維持のためにも、道路・河川・ 除雪等の維持管理時の写真を掲載 してほしい。</p>	<p>御意見のとおり写真を追加 しました (P52)。</p>